

平成28年度

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日

事業報告書及び決算報告書

公益財団法人 四万十川財団

(公1) 清流四万十川の環境保全に寄与する事業

(1) 四万十川環境学習支援事業

◎四万十川の日（7月25日）の制定趣旨に沿うため、高知県下の小学生と保護者を対象とし、7月23日（土）四万十市具同の「公益社団法人トンボと自然を考える会」の協力を得て、体験イベント『集まれ川ガキ！親子川遊び教室』を開催した。当日は7組17名（申し込み8組20名 当日欠席1組3名）の親子が参加し、講師の杉村光俊氏・野村彩恵氏（トンボと自然を考える会）指導のもと、津蔵淵川の上流域でムカシトンボのヤゴなど、下流域ではエビなどの水生生物を観察しながら河川環境について学び、午後はトンボ公園での生き物探しゲームや座学を通して生き物の生息環境と地球環境について学んでもらった。

○集まれ川ガキ！親子川遊び教室

実施日：平成28年7月23日（土） 参加者 親子7組17名（当日欠席1組3名）

場所：四万十市津蔵淵 津蔵淵川

四万十市具同 四万十トンボ公園

講師：公益社団法人 トンボと自然を考える会 杉村光俊氏・野村彩恵氏

内容：・津蔵淵川で水生生物観察 ・生き物探しゲーム ・環境学習

◎四万十町立田野々小学校から依頼を受け、四万十川の概要、水生生物調査による水質調査についての授業（座学）を行なった。また、四万十町田野々の梶原川において水生生物調査を行なった。2学期には四万十川で働く人たちをテーマに学びたいという依頼を受け、農家民宿おふくろを経営する萩原楯夫（四万十リバーマスター）・ユキ子夫妻と四万十オートキャンプ場ウエル花夢支配人・小野川和史氏の協力を得て地元四万十町大正での四万十川を活かした暮らしについて学んでもらった。

○田野々小学校 5月23日（月）水質調査について・四万十川について 4年生11名

6月10日（金）田野々で水生生物調査 4年生11名

10月18日（火）江師で地域学習 4年生11名

◎四万十町立七里小学校から依頼を受け、四万十川の概要、水生生物調査による水質調査について授業（座学）を行なった。また、四万十町作屋の三堰キャンプ場下流において水生生物調査を行なった。1月にはパックテストによる水質調査の指導も行った。

○七里小学校 5月24日（火）四万十川について 4年生11名

6月 3日（金）水質調査について・三堰で水生生物調査 4年生11名

1月27日（金）米奥でパックテストを使った水質調査 4年生11名

◎四万十町立米奥小学校から依頼を受け、水生生物による水質調査の座学と実習を行った。また、子供たちのカヌー体験の補助も行った。

○米奥小学校 7月15日(金) 座学：水生生物の調査について 全校児童16名
小学校下の四万十川で水生生物調査

カヌー体験補助

◎四万十市立西土佐小学校から依頼を受け、アユの生態についての講義とその資源再生を促す授業を行った。

○西土佐小学校 10月28日(木) 座学：四万十川について・アユについて 4年生18名
12月 8日(木) 座学：アユの生態について 4年生18名

◎県林業振興・環境部環境共生課から依頼を受けて、四万十川条例に基づく水生生物による水質調査を四万十市立西土佐小学校・県立中村高等学校西土佐分校で実施した。県立窪川高校も三堰での水生生物調査を予定していたが、予備日も含め天候不順で実施できず、2時間の座学で水生生物調査の仕方と四万十川の現状についての講義をした。

○窪川高校 7月13日(月) 座学：① 水生生物の調査について 1年生42名
② 森と川と海の繋がり
○西土佐小学校 10月28日(木) 座学：水生生物の調査について 4年生18名
11月 1日(火) カヌー館下の河原で水生生物調査 4年生18名
○西土佐分校 10月27日(木) 座学・学校前の目黒川で水生生物調査 3年生14名

◎四万十川上流淡水漁協から水生生物モニタリングのための水生生物調査の依頼を受け、調査の補助をした。

○四万十川上流淡水漁協 10月14日(金) 四万十町窪川の5箇所で水生生物調査
1月11日(水) 中土佐町大野見の5箇所で水生生物調査
3月 1日(水) 中土佐町大野見の5箇所で水生生物調査

◎四万十川の保全への理解が深まるよう、全国水環境マップ実行委員会(河川環境管理財団)が行う「身近な水環境の全国一斉調査」事業に連携して取り組み、流域の小中学校に対し平成29年度「身近な水環境の全国一斉調査」(CODパックテスト)への参加を促した。

(2) 四万十川ガキ育成事業

◎川遊び初心者の安全確保と観光案内を目的とする四万十川あそびマップ「かわがせんせい」を作成し、流域の関係機関、観光施設等に配布した。5,000部を印刷したがその後も要望が多

かったので1,000部を増刷し、さらにトイレの情報を加えた改訂版5,000部を作成した。流域市町の協力も得ながら旧8市町村に1箇所ずつ、初心者向けの川遊び場を選定し、大小の救命浮き輪を無償配備し、管理がお願いできるところに関しては子供用救命胴衣の無償配備も行った。

○川遊び広場の救命具類配置状況

地区名	管理委託先	場所	救命具配備状況
津野	王在家地区	王在家水泳場	浮き輪 大・小
梶原	梶原東区	三島神社前	浮き輪 大・小
大野見	中土佐町	天満宮キャンプ場	浮き輪 大・小 救命胴衣20
窪川	米の川四万十 リバーマスター	城ハナ公園	浮き輪 大・小 救命胴衣20
大正	中津川地区	久木の森山キャンプ場	浮き輪 大・小
十和	四万十町 観光協会	四万十川遊び公園 ふるさと交流センター	浮き輪 大・小 救命胴衣20
西土佐	四万十楽舎	四万十楽舎	浮き輪 大・小
中村	かわらっこ	かわらっこ	浮き輪 大・小

◎日本赤十字高知支部の協力をいただき、四万十川流域の学校を対象に着衣泳・救急救命訓練を含む水辺の安全教室を実施した。今年度は四万十市立大用中学校・同大用小学校での実施となった。他にも多くの学校から問い合わせと開催の要望をもらったが、プール開きの時期に依頼が集中するために日赤側の講師派遣の調整がつかず、断らねばならなかったのは次年度に向けての検討課題である。

○水辺の安全教室

大用中学校 7月1日（金） 講師：日本赤十字高知支部 柚村誠氏 全校生徒15名

大用小学校 7月1日（金） 講師：日本赤十字高知支部 柚村誠氏 全校生徒28名

（3）四万十リバーマスター育成事業

◎平成28年度の四万十リバーマスター連絡会は、近年のアユ不漁の改善策を探るべく、まずはアユの生態について流域住民がきちんと学ぶことを目的に講演会を行った。たかはし河川生物調査事務所の高橋勇夫氏を講師として招き、「危機に瀕する高知のアユ～資源減少の実態とその再生」と題して講演をしてもらった。講演終了後、流域各地のリバーマスターで四万十川の現状についての情報交換をした。四万十リバーマスターには（1）四万十川環境学習支援事業で小学生に四万十川の川漁や魚の生態を教える講師を務めてもらったり、（2）四万十川ガキ育成事

業では救命具の管理をしてもらったりしている。また、高知新聞の釣り情報（毎週木曜日掲載）に上流域のアメゴの情報を提供するなど、四万十川財団の他の事業でも協力をしてもらっている。

平成29年3月31日現在、四万十リバーマスターの人数は80名である。

○平成28年度 四万十リバーマスター連絡会

参加者：24名（リバーマスター19名 行政5名）

1. 日時 平成29年 1月21日（土）14：00～17：00
2. 開催場所 高岡郡四万十町琴平町474-1 須崎土木四万十町事務所1階会議室
3. 内容
 1. 講演会 「危機に瀕する高知のアユ ～資源減少の実態とその再生」
講師 高橋勇夫氏（たかはし河川生物調査事務所）
質疑応答
 2. 情報交換会

（4）森林ボランティア活動促進事業

◎流域の森林を緑豊かな保水力のある山に戻すため、安全に対する知識と基本的技術を身につけた森林保全ボランティアを養成する講座「四万十樵（きこり）養成塾」を12月2日から4日の2泊3日の日程で開講した。ホームページでの告知および流域市町でのチラシ配布により4名（5名申し込み1名当日キャンセル）の森林ボランティアを志す方々が参加し、高知大学フィールド技術室室長今安清光氏指導の下、全員がチェーンソー手帳を取得した。「四万十樵養成塾」の卒業生等が組織し、間伐の推進に取り組む森林ボランティアグループ「四万十樵塾」へのチェーンソーの貸出支援は継続して実施している。

○平成28年度四万十樵養成塾 参加者：4名（5名申し込み1名当日キャンセル）

実施日：平成28年12月2日（金）～12月4日（日）

場所：座学 せいらの里 会議室

実技 津野町船戸 周辺山林

講師：高知大学 フィールド技術室 室長 今安清光氏

講師補助：四万十樵塾メンバー

（5）清流の森づくり事業

◎今年度は四万十市が事業実施予定だったが、獣害等で植樹したケヤキが育っておらず、整備事業実施は見送ることになった。この状況を受けて流域の清流の森の現状確認調査を始めた。平成29年度に、流域市町と協議して本事業の今後の方向性を決定していく予定である。

(6) 四万十川情報発信事業

◎県内外への情報発信については、『清流通信・四万十川物語』を取材・編集して、毎月（25日前後）情報発信した。送信先は、国・県・市町村・マスコミ・旅行会社・四万十川財団会員などで、現在920件（Eメール；平成29年3月末現在）の送信をしている。平成25年より始めた四万十川財団フェイスブックでは、四万十川流域の旬な情報の発信に努めており、投稿のリーチは平均して毎週約2,800件（平成27年度平均約1,500件）である。ホームページは、平成24年以来の累計で47万アクセスを越えたが、より効果的な情報発信に繋げるべく、平成29年6月中のリニューアルを目指して作業を進めている。

○清流通信・四万十川物語

- 4月 第234章 2016奥四万十博開催
- 5月 第235章 四万十ケーブルテレビ×ドローン
- 6月 第236章 夏は観光業、冬は林業
- 7月 第237章 米作りと四万十川
- 8月 第238章 川遊びパンフレット「かわがせんせい」完成
- 9月 第239章 学生キャンプ2016「風景の声を聴く、語る」
- 10月 第240章 四万十から始まる防災植物と防災食育
- 11月 第241章 地域の子供たちと考える道路改良と景観
- 12月 第242章 四万十樵養成塾～森林ボランティア養成講座～
- 1月 第243章 四万十の鮎を未来に繋げるために
- 2月 第244章 四万十の鮎を未来に繋げるためにⅡ
- 3月 第245章 第12回川づくりワークショップ

(7) 四万十川一斉清掃支援事業

◎ホームページおよび各自治体の広報や新聞折り込みチラシなどで呼びかけ、住民の皆さんに一斉清掃への協力を促した。本年度は四万十町が桜マラソン開催（3月27日）の関係で、3月13日の別開催となった。梶原町・津野町・中土佐町は4月3日に開催した。四万十市は4月17日の開催予定だったが、荒天のため中止となった。トータルで地元住民を中心に清掃ボランティア約3,200人あまりに参加していただいた。

○平成28年度四万十川一斉清掃

四万十町	平成28年3月13日（日）
中土佐町・梶原町・津野町	平成28年4月 3日（日）
四万十市	荒天のため中止
	参加者計 約3,228人

(公2) 四万十川流域の振興を図るための事業

(1) 文化的景観推進事業

◎国から文化財として選定された、人と自然がつくりあげてきた流域の景観を保存・活用するため、「四万十川流域文化的景観連絡協議会」(事務局：四万十川財団)を9回開催し、文化的景観の整備計画に関する情報や意見交換、流域連携事業などのテーマについて検討をした。

今年度の大きなテーマは2つ、次年度以降の連携事業の企画作成と3年間の学生キャンプのまとめ報告書の作成であったが、それぞれ原案作成のために企画部会(津野町・梶原町・四万十町・財団)、報告書部会(中土佐町・四万十市・財団)を作り作業をした。

◎四万十川流域文化的景観連絡協議会

○平成28年度第1回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日時：平成28年4月12日(火) 10:00～12:00
- 2 開催場所：四万十川財団事務所
- 3 議題：学生キャンプまとめ報告書について
 - (1) 年度スケジュールの確認
 - (2) H29年度流域連携事業について
 - (3) 学生キャンプまとめ報告書内容の検討
 - (4) その他

○平成28年度第2回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日時：平成28年5月18日(水) 10:00～12:00
- 2 開催場所：四万十川財団事務所
- 3 議題：平成29年度事業及び学生キャンプまとめ報告書について
 - (1) 年度スケジュールの確認
 - (2) 学生キャンプまとめ報告書目次案および成果素案の検討
 - (3) H29年度流域連携事業企画素案の検討
 - (4) その他

○平成28年度第3回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日時：平成28年6月22日(水) 10:00～12:00
- 2 開催場所：四万十川財団事務所
- 3 議題：学生キャンプまとめ報告書及び平成29年度事業について

- (1) 年度スケジュールの確認
- (2) 学生キャンプまとめ報告書について
- (3) H29年度流域連携事業企画について
- (4) その他

○平成28年度第4回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日時：平成28年8月16日（火） 13：30～16：00
- 2 開催場所：四万十川財団事務所
- 3 議題：学生キャンプまとめ報告書及び平成29年度事業について
 - (1) 年度スケジュールの確認
 - (2) 学生キャンプまとめ報告書について
 - (3) H29年度流域連携事業企画について
 - (4) その他

○平成28年度第5回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日時：平成28年10月19日（水） 15：00～16：00
- 2 開催場所：四万十川財団事務所
- 3 議題：学生キャンプまとめ報告書及び平成29年度事業について
 - (1) 年度スケジュールの確認
 - (2) 学生キャンプまとめ報告書について
 - (3) H29年度流域連携事業企画について
 - (4) その他

○平成28年度第6回四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日時：平成28年11月25日（金） 13：30～16：00
- 2 開催場所：四万十川財団事務所
- 3 議題：学生キャンプまとめ報告書及び平成29年度事業について
 - (1) 年度スケジュールの確認
 - (2) 学生キャンプまとめ報告書について
 - (3) H29年度流域連携事業企画について
 - (4) 重要文化的景観 間接補助について（県文化財課より）
 - (5) その他

○平成28年度第7回 四万十川流域文化的景観連絡協議会

- 1 開催日時：平成28年12月20日（火） 13：30～16：30

2 開催場所：四万十川財団事務所

3 議題：学生キャンプまとめ報告書及び平成29年度事業について

- (1) 年度スケジュールの確認
- (2) 学生キャンプまとめ報告書について
- (3) H29年度流域連携事業企画について
- (4) その他

○平成28年度第8回四万十川流域文化的景観連絡協議会

1 開催日時：平成29年2月16日（木） 10：00～12：00

2 開催場所：四万十川財団事務所

3 議題：学生キャンプまとめ報告書及び平成29年度事業について

- (1) 学生キャンプまとめ報告書について
- (2) H29年度流域連携事業企画について
- (3) その他

○平成28年度第9回四万十川流域文化的景観連絡協議会

1 開催日時：平成29年3月23日（木） 15：00～17：00

2 開催場所：四万十川財団事務所

3 議題：学生キャンプまとめ報告書及び平成29年度事業について

- (1) 学生キャンプまとめ報告書について（報告）
- (2) H29年度流域連携事業企画について
- (3) その他 ・異動確認、引き継ぎ等

◎高知県須崎土木事務所四万十町事務所から協力依頼を受け、高知県が取り組んでいる「木のかおる道作り事業」と、法面に植える苗を拾ったドングリから育てる作業の説明を、四万十町立米奥小学校で行った。また、実際に現地でドングリを拾い、種を播く作業の補助をした。

○米奥小学校 11月19日（土） 座学：ドングリから苗を育てる 全校児童16名

ドングリ拾い・種まき

（2）流域活性化支援事業

◎流域内の体験型施設（農家民宿など）で組織した「四万十川すみずみツーリズム連絡会」（事務局：四万十川財団）の活動支援においては、情報交換や研修などを行い、集客受入態勢の強化を図った。28年度は施設間の交流を図ることを一つの目標として活動したが、併せて近年高まりを見せるインバウンド対策の研修会もおこなった。一昨年からはじめた四万十川を広く巡って

もらうためのスタンプラリーは引き続き実施している。また、こうした活動を四万十川財団ホームページ・四万十川財団フェイスブック・四万十川すみずみツーリズムフェイスブックなどを通じて全国に情報発信した。

◎ 四万十川すみずみツーリズムへの支援

○第1回役員会

- 1 開催日時：平成28年4月21日（木）13:00～16:00
- 2 開催場所：よって西土佐 2階コミュニティースペース

○平成28年度 第1回 四万十川すみずみツーリズム連絡会総会（第1回連絡会）

- 1 開催日時：平成28年6月15日（水）10:00～15:00
- 2 開催場所：集落活動センター四万川

3 議事内容

午前の部（総会）

- （1）平成27年度事業実績報告
- （2）平成27年度収支決算・会計監査報告
- （3）平成28年度事業計画（案）及び収支予算（案）
- （4）情報交換・その他

午後の部（四万川周辺の視察）

龍馬脱藩の道の研修ツアー

○第2回役員会

- 1 開催日時：平成28年9月15日（木）13:00～16:00
- 2 開催場所：こんぴら

○平成28年度 第2回 四万十川すみずみツーリズム連絡会

- 1 開催日時：平成28年11月1日（火）10:00～15:00
- 2 開催場所：（午前）BBQ 四万十川 川の駅 カヌー館

（午後）連絡会 四万十市西土佐商工会2階会議室

3 議事内容

午前の部 BBQ 講習

講師 藤原 一成氏、迫田 司氏

午後の部（すみずみ連絡会）

- （1）集客やスタンプラリー等についての近況報告
- （2）お宿運営の悩み相談

○第3回役員会

1 開催日時：平成28年12月9日（金）13：00～15：00

2 開催場所：よって西土佐 2階コミュニティースペース

○平成28年度 第3回 四万十川すみずみツーリズム連絡会

1 開催日時：平成29年1月25日（水） 13：00～15：00

2 開催場所：高知県須崎土木事務所四万十町事務所1階会議室

3 議事内容

前半の部（インバウンド研修会）

（1）講演「訪日外国人の動向と高知県の取組み」

講師：高知県観光振興部おもてなし課 杉山 加那子氏

（2）インバウンドに関する意見・情報交換

後半の部（すみずみ連絡会）

（1）意見・情報交換

（2）スタンプラリー抽選会

（3）その他

○平成28年度 第4回 四万十川すみずみツーリズム連絡会

1 開催日時：平成29年3月17日（金） 10：00～15：00

2 開催場所：中津川集落活動センターこだま

3 議事内容

午前の部（すみずみ連絡会）

（1）集落活動センターの取組みについて

（2）第4弾スタンプラリーについて

（3）意見・情報交換

（4）その他

午後の部（文化的景観講習会）

講師（株）AREA エリア 代表取締役 溝渕 博彦氏

（1）講習会 文化的景観とは？中津川の文化的景観について

（2）現地視察 中津川の景観について、ひなまつりの様子

◎ 流域各団体への協力・支援

流域の地域活性化をはかる各団体と協力し、流域でのイベント等の支援をした。

- ・四万十リバーフェスタ実行委員会
- ・四万十川自然再生協議会
- ・マイヅルテンナンショウの会

- ・ 四万十つるの里づくりの会
- ・ 隅田川市民交流実行委員会
- ・ 東京四万十会
- ・ 川口次世代の会
- ・ 四万十桜マラソン実行委員会
- ・ 四万十遺産ネットワークス
- ・ 奥四万十博推進協議会
- ・ 四万十町奥四万十博推進委員会
- ・ 幡多広域観光協議会
- ・ 大正あゆまつり実行委員会
- ・ 高知県小規模林業推進協議会
- ・ 四万十市企画課移住促進
- ・ 四万十うまいもの商店街実行委員会
- ・ はたのおと
- ・ 米奥夏祭り実行委員会
- ・ 全国川サミット in 四万十実行委員会

（３）四万十ブランド認証事業

◎ 28年度は5件の相談があった。3月に入ってからグッド・タイム・カンパニーという会社から申請相談があり、可能であれば年度内に申請、登録したいとの要望があったが、委員会の調整が付かず、29年度始めに委員会招集の上認められればブランド登録手続きをすることにしている。

一昨年に登録した「JA四万十厳選にこまる」の売れ行きは変わらず好調で、さらなる拡大を考えているという報告を受けている。また、今後の販売拡大のために県外等でのPRについても協力要請を受けている。

	3) 立入検査の結果について 4) 公用車による対物事故について
--	-------------------------------------

登記事項

官庁名	登記年月日	登記事項 (敬称略)
高知地方法務局	平成28年 4月 1日	平成28年 3月31日 評議員辞任 大野 靖紀
高知地方法務局	平成28年 6月 1日	平成28年 5月31日 評議員辞任 美馬 幹晃
高知地方法務局	平成28年 7月 5日	平成28年 6月21日 評議員就任 田岡 弘久 評議員就任 田所 実 理事就任 堀岡 喜久雄
高知地方法務局	平成28年 7月12日	平成28年 6月29日 監事辞任 笹岡 俊一
高知地方法務局	平成28年 8月 5日	平成28年 8月 5日 理事辞任 沖本 英城
高知地方法務局	平成28年 8月29日	平成28年 8月24日 監事就任 野崎 高行 理事就任 田村 耕一

貸借対照表

平成29年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,160,421	5,783,609	△ 623,188
普 通 預 金	5,160,421	5,783,609	△ 623,188
立 替 金	0	65	△ 65
前 払 金	11,880	11,880	0
流動資産合計	5,172,301	5,795,554	△ 623,253
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
減 価 償 却 引 当 資 産	1,208,946	1,208,920	26
四 万 十 川 基 金	48,500,274	48,226,012	274,262
特定資産合計	49,709,220	49,434,932	274,288
(3) その他固定資産			
車 両 運 搬 具	46,109	46,109	0
什 器 備 品	442,509	529,397	△ 86,888
出 資 金	1,500	1,500	0
その他固定資産合計	490,118	577,006	△ 86,888
固定資産合計	60,199,338	60,011,938	187,400
資産合計	65,371,639	65,807,492	△ 435,853
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	1,515,445	2,042,526	△ 527,081
預 り	112,242	106,292	5,950
流動負債合計	1,627,687	2,148,818	△ 521,131
負債合計	1,627,687	2,148,818	△ 521,131
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	53,743,952	53,658,674	85,278
(49,709,220)	(49,434,932)	(274,288)	
正味財産合計	63,743,952	63,658,674	85,278
負債及び正味財産合計	65,371,639	65,807,492	△ 435,853

正味財産増減計算書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,255	2,499	△ 244
基本財産受取利息	2,255	2,499	△ 244
特定資産運用益	16,816	17,636	△ 820
特定資産受取利息	16,816	17,636	△ 820
受取補助金等	18,386,522	15,295,684	3,090,838
高知県補助金	10,088,222	8,444,869	1,643,353
保全機構補助金	8,298,300	6,850,815	1,447,485
受取寄付金	458,890	531,551	△ 72,661
受取寄付金	261,890	331,551	△ 69,661
会員寄付金	197,000	200,000	△ 3,000
雑収益	4	2,011	△ 2,007
受取利息	4	11	△ 7
雑収益	0	2,000	△ 2,000
経常収益計	18,864,487	15,849,381	3,015,106
(2) 経常費用			
事業費	14,857,120	12,754,759	2,102,361
給料手当	10,979,297	9,758,869	1,220,428
給与等	3,591,972	3,148,038	443,934
期末手当	665,550	615,825	49,725
社会保険負担等	672,747	618,063	54,684
給与等(事業)	2,625,152	2,315,798	309,354
期末手当(事業)	523,250	465,250	58,000
社会保険等(事業)	464,750	418,701	46,049
給与等(経理)	1,781,638	1,566,935	214,703
期末手当(経理)	331,500	313,438	18,062
社会保険等(経理)	322,738	296,821	25,917
臨時雇賃金	0	7,100	△ 7,100
旅費交通費	655,777	522,300	133,477
通信運搬費	181,479	68,716	112,763
消耗什器備品費	0	931,397	△ 931,397
消耗品費	460,364	149,268	311,096
修繕費	43,986	0	43,986
印刷製本費	1,601,994	804,574	797,420
燃料費	74,373	41,180	33,193
賃借料	83,792	38,742	45,050
保険料	104,412	106,008	△ 1,596
諸謝金	240,000	108,000	132,000
委託費	329,610	68,920	260,690
新聞図書費	47,254	14,797	32,457
手数料	54,782	134,888	△ 80,106

科 目	当年度	前年度	増 減
管 理 費	3,918,185	3,847,755	70,430
給 料 手 当	977,666	871,089	106,577
給 与 等	399,108	349,782	49,326
期 末 手 当	73,950	68,425	5,525
社 会 保 険 負 担 等	74,749	68,673	6,076
給 与 等 (経 理)	314,406	276,517	37,889
期 末 手 当 (経 理)	58,500	55,312	3,188
社 会 保 険 等 (経 理)	56,953	52,380	4,573
福 利 厚 生 費	97,000	213,000	△ 116,000
旅 費 交 通 費	407,328	367,626	39,702
通 信 運 搬 費	344,562	406,089	△ 61,527
減 価 償 却 費	86,888	86,888	0
消 耗 什 器 備 品 費	0	57,910	△ 57,910
消 耗 品 費	299,898	326,198	△ 26,300
修 繕 費	140,529	93,986	46,543
印 刷 製 本 費	539,626	408,734	130,892
燃 料 費	107,136	149,033	△ 41,897
賃 借 料	249,830	275,800	△ 25,970
保 險 料	82,570	45,250	37,320
租 税 公 課	103,400	73,860	29,540
支 払 負 担 金	0	0	0
雑 費	0	0	0
新 聞 図 書 費	152,282	115,116	37,166
手 数 料	46,206	44,852	1,354
商 品 購 入 費	68,494	81,770	△ 13,276
共 益 費	214,770	227,554	△ 12,784
諸 会 費	0	3,000	△ 3,000
經常費用計	18,775,305	16,602,514	2,172,791
評価損益等調整前当期經常増減額	89,182	△ 753,133	842,315
特 定 資 産 評 価 損 益 等	△ 3,904	△ 3,904	0
特 定 資 産 評 価 損 益 等	△ 3,904	△ 3,904	0
評価損益等計	△ 3,904	△ 3,904	0
当期經常増減額	85,278	△ 757,037	842,315
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	85,278	△ 757,037	842,315
一般正味財産期首残高	53,658,674	54,415,711	△ 757,037
一般正味財産期末残高	53,743,952	53,658,674	85,278
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	63,743,952	63,658,674	85,278

正味財産増減計算書内訳表

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	公 1	公 2	公益共通	小 計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基金	0	0	2,255	2,255	0	0	2,255
特定資産	0	0	2,255	2,255	0	0	2,255
特定取得高保受雑	0	0	0	0	16,816	0	16,816
受取高保受雑	0	0	0	0	16,816	0	16,816
受取高保受雑	7,869,386	3,893,601	2,815,069	14,578,056	3,808,466	0	18,386,522
受取高保受雑	4,173,644	1,818,596	1,955,346	7,947,586	2,140,636	0	10,088,222
受取高保受雑	3,695,742	2,075,005	859,723	6,630,470	1,667,830	0	8,298,300
受取高保受雑	0	0	229,445	229,445	229,445	0	458,890
受取高保受雑	0	0	130,945	130,945	130,945	0	261,890
受取高保受雑	0	0	98,500	98,500	98,500	0	197,000
受取高保受雑	0	0	4	4	4	0	4
受取高保受雑	0	0	4	4	4	0	4
受取高保受雑	0	0	0	0	0	0	0
受取高保受雑	7,869,386	3,893,601	3,046,773	14,809,760	4,054,727	0	18,864,487
(2) 経常費用							
事業給料	8,148,450	3,893,601	2,815,069	14,857,120	0	0	14,857,120
給料	5,025,501	3,138,727	2,815,069	10,979,297	0	0	10,979,297
給料	1,795,986	997,770	798,216	3,591,972	0	0	3,591,972
給料	332,775	184,875	147,900	665,550	0	0	665,550
給料	336,368	186,872	149,507	672,747	0	0	672,747
給料	1,443,831	1,181,321	0	2,625,152	0	0	2,625,152
給料	287,786	235,464	0	523,250	0	0	523,250
給料	255,611	209,139	0	464,750	0	0	464,750
給料	419,208	104,802	1,257,628	1,781,638	0	0	1,781,638
給料	78,000	19,500	234,000	331,500	0	0	331,500
給料	75,936	18,984	227,818	322,738	0	0	322,738
給料	307,730	348,047	0	655,777	0	0	655,777
給料	156,046	25,433	0	181,479	0	0	181,479
給料	448,373	11,991	0	460,364	0	0	460,364
給料	43,986	0	0	43,986	0	0	43,986
給料	1,353,626	248,368	0	1,601,994	0	0	1,601,994
給料	46,410	27,963	0	74,373	0	0	74,373
給料	23,096	60,696	0	83,792	0	0	83,792
給料	104,412	0	0	104,412	0	0	104,412
給料	210,000	30,000	0	240,000	0	0	240,000
給料	329,610	0	0	329,610	0	0	329,610
給料	47,254	0	0	47,254	0	0	47,254
給料	52,406	2,376	0	54,782	0	0	54,782

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引消去	合 計
	公 益 目 的 事 業 會 計		公 益 共 通	小 計	公 益 目 的 事 業 會 計			
	公 1	公 2						
管 理 料 費	0	0	0	0	0	3,918,185	0	3,918,185
給 料 手 当	0	0	0	0	0	977,666	0	977,666
給 期 社 會 末 保 險 手 負 等 当 等						399,108	0	399,108
給 期 社 會 末 保 險 手 負 等 当 等 (經 理)						73,950	0	73,950
給 期 社 會 末 保 險 手 負 等 当 等 (經 理)						74,749	0	74,749
給 期 社 會 末 保 險 手 負 等 当 等 (經 理)						314,406	0	314,406
福 利 費 信 價 耗 刷 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						58,500	0	58,500
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						56,953	0	56,953
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						97,000	0	97,000
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						407,328	0	407,328
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						344,562	0	344,562
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						86,888	0	86,888
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						299,898	0	299,898
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						140,529	0	140,529
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						539,626	0	539,626
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						107,136	0	107,136
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						249,830	0	249,830
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						82,570	0	82,570
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						103,400	0	103,400
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						152,282	0	152,282
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						46,206	0	46,206
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						68,494	0	68,494
旅 通 減 消 修 印 燃 賃 保 租 新 手 商 共						214,770	0	214,770
經常費用計	8,148,450	3,893,601	2,815,069	14,857,120	3,918,185	18,775,305	0	18,775,305
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 279,064	0	231,704	△ 47,360	136,542	89,182	0	89,182
特定資産評価損益等	0	0	0	0	△ 3,904	△ 3,904	0	△ 3,904
特定資産評価損益等	0	0	0	0	△ 3,904	△ 3,904	0	△ 3,904
評価損益等計	0	0	0	0	△ 3,904	△ 3,904	0	△ 3,904
当期經常増減額	△ 279,064	0	231,704	△ 47,360	132,638	85,278	0	85,278
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 279,064	0	231,704	△ 47,360	132,638	85,278	0	85,278
一般正味財産期首残高	△ 933,101	1,052,786	967,398	1,087,083	52,571,591	53,658,674	0	53,658,674
一般正味財産期末残高	△ 1,212,165	1,052,786	1,199,102	1,039,723	52,704,229	53,743,952	0	53,743,952
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	0	10,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	0	10,000,000
III 正味財産期末残高	△ 1,212,165	1,052,786	11,199,102	11,039,723	52,704,229	63,743,952	0	63,743,952

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却法

什器備品は定額法で償却している。

(4) 引当金の計上基準

該当なし

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式により処理している、

(6) リース取引の処理方法

該当なし

3 会計方針の変更

平成 25 年度から「公益法人会計基準」(平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
四万十川基金	48,226,012	278,680	4,418	48,500,274
減価償却引当資産	1,208,920	26	0	1,208,946
小 計	49,434,932	278,706	4,418	49,709,220
合 計	59,434,932	278,706	4,418	59,709,220

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	0	0
小 計	10,000,000	(10,000,000)	0	0
特定資産				
四万十川基金	48,500,274	0	(48,500,274)	0
減価償却引当資産	1,208,946	0	(1,208,946)	0
小 計	49,709,220	0	(49,709,220)	0
合 計	59,709,220	(10,000,000)	(49,709,220)	0

6 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	922,185	876,076	46,109
什器備品	2,219,908	1,777,399	442,509
合 計	3,142,093	2,653,475	488,618

8 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9 保証債務等の偶発債務

保証債務等の偶発債務は保有していない。

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
国債 第109回	10,003,904	10,000,000	△3,904
合 計	10,003,904	10,000,000	△3,904

1 1 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
高知県補助金	高知県	0	10,088,222	10,088,222	0	—
四万十川総合保全機構補助金	流域5市町	0	8,298,300	8,298,300	0	—
合計		0	18,386,522	18,386,522	0	

1 2 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

1 3 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替は行っていない。

1 4 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引はない。

1 5 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

1 6 重要な後発事象

重要な後発事象は発生していない。

1 7 その他

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資 産 の 種 類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（四国銀行／窪川支店）	10,000,000	0	0	10,000,000
	基 本 財 産 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産	四万十川基金				
	定期預金（四国銀行／窪川支店）	5,008,258	1,255	0	5,009,513
	定期預金（四国銀行／窪川支店）	10,022,547	2,512	0	10,025,059
	定期預金（四国銀行／窪川支店）	10,005,007	2,001	0	10,007,008
	定期預金（高知銀行／窪川支店）	4,533,890	1,022	0	4,534,912
	利付国債（四国銀行／窪川支店）	10,007,808	0	3,904	10,003,904
	決済用預金（四国銀行／窪川支店）	8,313,367	268,890	0	8,582,257
	振替口座（ゆうちょ銀行／01670-3-17069）	335,135	2,486	0	337,621
	減価償却引当資産（高知銀行／窪川支店）	1,208,920	26	0	1,208,946
特 定 資 産 計	49,434,932	278,192	3,904	49,709,220	

2 引当金の明細

該当なし

財産目録

平成29年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
普通預金			5,160,421
一般通帳	四国銀行窪川支店	運転資金として	2,048,456
農協通帳	J A 四万十	運転資金として	27,976
ブランド通帳	四国銀行窪川支店	運転資金として	1,055,276
会員通帳	四国銀行窪川支店	運転資金として	1,436
ゆうちょ会員	ゆうちょ銀行	運転資金として	2,027,277
前払金	(株)ないすりフォーム	システム保守料	11,880
流動資産合計			5,172,301
(固定資産)			
基本財産			
定期預金			10,000,000
定期預金	四国銀行窪川支店	運用益を公益目的事業の財源として使用	10,000,000
特定資産			
減価償却引当資産			1,208,946
減価償却引当資産	高知銀行窪川支店	運用益を管理費の財源として使用	1,208,946
四万十川基金			48,500,274
基金通帳	四国銀行窪川支店	運用益を管理費の財源として使用	8,582,257
ゆうちょ基金	ゆうちょ銀行	運用益を管理費の財源として使用	337,621
投資有価証券	第109回利付国債	満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用	10,003,904
定期預金	四国銀行窪川支店	運用益を管理費の財源として使用	5,009,513
定期預金	四国銀行窪川支店	運用益を管理費の財源として使用	10,025,059
定期預金	四国銀行窪川支店	運用益を管理費の財源として使用	10,007,008
定期預金	高知銀行窪川支店	運用益を管理費の財源として使用	4,534,912
その他固定資産			490,118
車両運搬具			46,109
什器備品			442,509
出資金			1,500
固定資産合計			60,199,338
資産合計			65,371,639
(流動負債)			
未払金			1,515,445
事業及び管理業務未払額		公益目的事業未払い分	771,578
高新販売オリコミ社			16,278
情報発信事業関連 3件			196,800
川ガキMAP関連 4件			496,800
ヒロタ印刷			47,520
佐川急便			14,180
事業及び管理業務未払額		公益目的事業及び管理業務未払い分	600,775
高知県補助金			106,778
四万十川総合保全機構補助金			54,250
高知西社会保険事務所			216,917
職員(3月給与・時間外)			10,008
くにさわ文具ほか 2件			42,796
富士ゼロックス			170,026
法人会計未払額		法人会計未払い分	143,092
N T Tほか 2件			25,588
四国銀行			1,080
窪川自動車(公用車修理)			81,453
J A 四万十(ガソリン代)			31,722
津野商会(書籍代)			3,249
預り金			112,242
住民税			82,000
所得税			30,242
流動負債合計			1,627,687
負債合計			1,627,687
正味財産			63,743,952


監査報告書

公益財団法人 四万十川財団

理事長 池田 三男 殿

平成 29 年 5 月 23 日

公益財団法人 四万十川財団

監 事 中 平 正 宏 

監 事 野 崎 高 行 

私たち監事は、平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。